

# 一般質問

## 期待増す 診療科目の充実

東近江市民クラブ 周防清 二

**問** 能登川病院に指定管理者制度を導入し、候補に医療法人社団昂会を選定した理由。

また、求める医療提供体制や二次救急の確保は。

**答** 現在、常勤医師数の減少により市民が望む病院機能が果たせてない状況にあり、患者の減少による収益の悪化で、一般会計からの繰入金はこの数年4億から5億円に膨らんできています。

今後、継続した医療を提供するためには指定管理者制度により、民間のノウハウで病院経営の効率化を図ることが最良の方法と判断しました。

医療法人社団昂会は、東近江圏域において2つの急性期病院を運営され、積極的に地域医療を行っておられることや、それぞれの病院が専門機能を有し全国からも患者を受け入れるなど、経営状態が健全です。

専門性を活かすことで病院機能の連携・相乗効果が期待でき、地域完結

型医療の提供ができることや医師や医療スタッフ相互の補完体制が充実し、今後も地域医療の充実に力を入れていただけるよう図っています。

今後、基本協定を締結するにあたり、現在の診療科目を確保し、二次救急体制と小児医療の充実に力を入れていただくよう依頼をしています。

**問** 能登川駅東口整備計画での地元協議および、八日市駅、新八日市駅周辺のまちづくりの方向性は。

**答** 市街地のにぎわいを創出することは、当市の



味わい深い新八日市駅舎

大きな課題と認識しており、魅力ある市街地に向けての取り組みの強化が必要と考えています。

能登川駅を西の玄関口として駅の機能を發揮できるように、本町まちづくり委員会と協議し整備計画をまとめました。今後、実施計画策定は、地元と調

## 市民の声を活かした市政

市政会

岡崎嘉一

**問** あかね古墳公園とその駐車場を併せて指定管理すべきでは。

**答** 現在、あかね古墳公園は指定管理で公園管理を行っており、駐車場は管理範囲外となっており、27年度からの指定管理については、古墳公園と駐車場の一体的管理を行います。

**問** 蒲生スマートIC周辺の県有地・市有地を含めた土地利用と、周辺の活性化のためのプロジェクトチーム発足の考えは。

**答** 今日まで継続して行なっている関係部局会議

整を行いながら進めます。八日市駅前の市街地活性化については、中心市街地活性化基本計画の28年度中の認定に向け、関係者と協働して計画内容の検討を進めていきます。新八日市駅周辺については、利便性向上のための検討が必要と考えています。

の中で連携をとり、スマートICを活用した地域活性化策について検討していきます。

**問** 蒲生支所周辺の駐車場不足に対し、新たな土地取得の考えは。

**答** 事前に支所周辺施設の利用状況を把握し、調整することで、必要な駐車場を確保しています。

蒲生医療センター隣接の土地も含め、近隣の用地を有効活用することにより、必要な駐車場スペースは確保できるものと考えています。

**問** 28年度開園予定の蒲生幼稚園においても、現状と同じように、通園バス送迎が出来ないのか。

**答** 通園バスは、新園舎完成までとし、園児の送迎については保護者送迎となります。

**問** コミセンの人員費を含む経常的経費は、実績に応じて算定されるべきでは。

**答** 27年度以降の経常的

## どうなる使用料の減免と免除

東近江市民クラブ 大洞共一

**問** 25年8月、公の施設利用料の見直しについて行政改革推進委員会に意見を求め、委員会は審議結果を同年12月に市長に提出された。

26年7月、見直し案として議会に配付された資料によると、使用料を現在の1.2倍から1.5倍へ引き上げ、減免・免除は極めて限定的にする方向である。

新たな使用料等減免制

経費については、実績額を基に今後の動向を加味し、積算する考えです。コミセンの業務には、講座等の事業開催や各種団体の運営支援、貸館等があります。これらの業務を総合的に勘案し、これまでの経緯を踏まえて人員費を積算しています。

今後も利用状況や運営形態に応じて適正に人員費の積算を行います。

度の団体使用の項では、「半数以上が市内に在住する障害者で構成する団体が利用するとき」「半数以上が市内に在住する中学生以下で構成する団体が利用するとき」となっている。

では、現行制度で減免対象の体育協会加盟団体やシニアクラブ、文化団体連合会、自治会等の団体はどうなるのか。

**答** 公の施設使用料等の